



報道機関への情報提供

項 目	宮古地域獣害対策研修会の開催について
日 時	令和元年6月26日(水) 13:30~15:30
場 所	岩泉町小本津波防災センター 3階 集会室兼多目的室
内 容	<p>宮古管内では、野生動物による農作物被害が依然として発生しており、より効果的な被害防止対策の実践が求められています。このため、ニホンジカやツキノワグマ、ハクビシンなどの生態や行動とその基本的な対策方法について理解し、農作物被害の低減を図ることを目的として、標記研修会を開催しますので、当日の取材についてご配慮くださいますようお願いいたします。</p> <p>1 日 時：令和元年6月26日(水) 13:30~15:30 (受付13:00~)</p> <p>2 場 所：岩泉町小本津波防災センター 3階 集会室兼多目的室 (岩泉町小本字南中野239-1)</p> <p>3 対 象： (1) 管内市町村の住民 (2) 鳥獣被害防止対策協議会の会員</p> <p>4 内 容 講演：「(仮) 野生鳥獣の生態と対策の基本」 講師：東北野生動物保護管理センター代表 宇野壮春 氏</p> <p>【参考】研修会場の様子</p>  <p>鳥獣による農作物被害の状況</p> 
特 徴	宮古管内の農作物被害金額は約1,500万円(平成29年)であり、その多くは、ニホンジカ、ツキノワグマ、ハクビシンによる被害で占められています。その対策については毎年多くの要望が寄せられており、今回研修会の講師を依頼する方は、農作物野生鳥獣被害対策アドバイザーとして、基本的な対策方法から先進の技術まで、県内外で指導されています。
取材時の留意点	当日は、会場(岩泉町小本津波防災センター3階集会室兼多目的室)に直接お越しください。
問合せ先	沿岸広域振興局農林部宮古農林振興センター 技術主幹兼農業振興課長 晴山 睦 (電話：0193-64-2214 内線268)

宮古地域獣害対策研修会実施要領

1 目的

管内4市町村（宮古市、山田町、岩泉町、田野畑村）では、野生鳥獣による農作物等への被害が依然として拡大傾向にある中、現状では被害農地への柵の設置や狩猟免許保有者による捕獲及び追払いが主要な対策となっているが、対策の推進には地域全体として地域に鳥獣を寄せ付けないうための対策を併せて行うことが効果的であり、そのため、地域住民の理解と協力が必要である。

そこで、農作物の生産者に加え、非農家も含めた地域住民の皆様を対象に、鳥獣被害への対策意識の醸成及び技術を普及し、地域ぐるみの活動を推進し、もって管内の農作物被害の低減に資することを目的とする。

2 日時 令和元年6月26日（水）13：30～15：30

3 場所 小本津波防災センター 3階 集会室兼多目的室 （〒027-0421 岩手県下閉伊郡岩泉町小本字南中野 239-1）

4 内容

- (1) 研修「(仮題) 野生鳥獣の生態と対策の基本」
- (2) 講師 東北野生動物保護管理センター代表 宇野 壮春 氏

5 対象

- (1) 管内市町村の住民の皆様
- (2) 管内各鳥獣被害防止対策協議会

6 担当

宮古農林振興センター 農業振興課

技師 畠山 紀智

TEL：0193-64-2214

FAX：0193-64-5631

Email：hata-nori@pref.iwate.jp